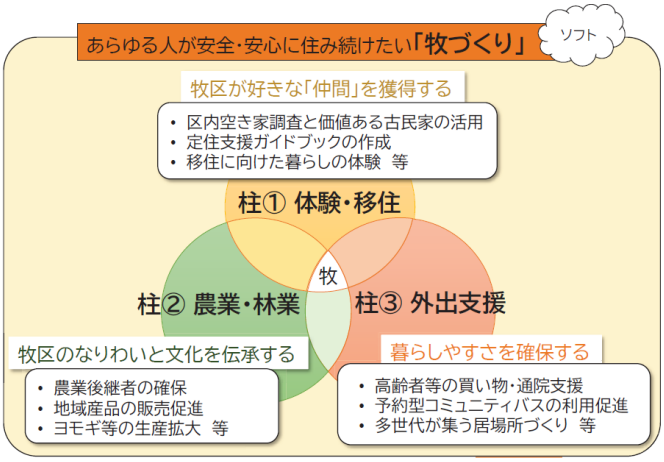
発行：牧区地域協議会　　令和８年９月25日発行

牧区地域協議会だより　第66号



第６期牧区地域協議会の活動は折り返しを迎えました

令和６年度からスタートした第６期牧区地域協議会は、令和８年４月29日に任期の折り返しを迎え、３年目に入りました。



上半期は、「あらゆる人が安全・安心に住み続けたい『牧づくり』について」を自主的な審議のテーマとし、地域団体や移住者との意見交換会や視察研修等を通じて牧区が抱える地域課題を洗い出し、課題解決に向けた話し合いを行ってきました。令和７年度からは、具体的な取組を【体験・移住】【農業・林業】【外出支援】の３つの分野に整理し、今後も様々な取り組みの展開を図っています。引き続き、地域協議会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

【委員の上半期の感想】

西山会長

会長を務める中で、毎回の会議の挨拶において何をお伝えすべきか悩みながらも、自分自身が見聞きし経験してきたことを率直にお話しするよう心掛けてきました。残りの期間も努力してまいります。さて、来年度から開始する地域にぎわい事業補助金について、地域協議会においても地域ビジョンの策定や提案事業の評価を担います。委員一丸となって取り組んでいきます。

清水副会長

今、牧地域には３つの危機があると思います。①助け合いなど生活環境崩壊の危機②自然環境崩壊の危機③産業を支えていた農業崩壊の危機。このままでは、安心して住める社会が崩壊してしまうのではないかと心配されます。この危機を乗り越え、あらゆる人が安全・安心に住める「牧づくり」を築くため、地域づくり検討を進めていますので、皆様の参加をお願いいたします。

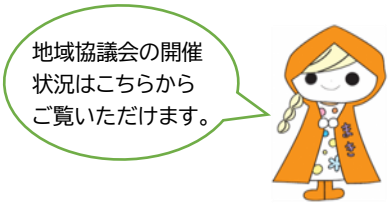
河野委員

地域協議会の委員として他の委員さんの思いや考えを聞いたり、他地域の方々の取り組みについて学んだりすることが出来ました。地域協議会に参加しなければ知ることの出来なかった事も多く、改めて牧区の事を深く考えるきっかけとなった２年間でした。これからも自分なりに出来る事を考え地域のために活動していきたいと思います。

梨本委員

２年間の協議会委員活動や市道の草刈りへの参加を通じ、牧区の離村の現状や衰退を見てきました。その一方、豊かな自然、整った道路網、冬季の除雪体制など、森林資源の活用には素晴らしい環境でもあります。将来の安定した収入に繋がる夢の林業の実現に向けて、今後も道路沿いのスギからイタヤカエデへの樹種転換などの取組を引き続き提案していきます。

お問い合わせ先
牧区総合事務所　総務・地域振興グループ　地域振興班
TEL：025-533-5141　/　FAX：025-533-5135
E-mail：maki-soumu.g@city.joetsu.lg.jp



▲地域協議会の開催状況

令和8年度4区地域協議会委員合同研修に参加しました

近隣区地域協議会の情報共有や委員の資質向上を目的として牧区・中郷区・板倉区・清里区の委員を対象に毎年合同研修会を開催しています。今年度は清里区にて 6 月 26 日（金）に開催されました。

第 I 部では、公益財団法人清里農業公社代表理事の保坂一八氏から「耕作放棄地対策と地域農業活性化の為に～『清里一農場化計画』について～」をテーマに講演いただきました。第 2 部の視察研修では、上越清里星のふるさと館を視察し、施設の説明や体験を通して、地域資源を生かした施設の在り方について学びました。





第 I 部会場の様子（上）、第 2 部視察研修の様子（下）

第 3 回牧区地域協議会にて意見交換を行いました

6 月 17 日（水）に開催された令和 8 年度第 3 回牧区地域協議会では、4 月 21 日（火）から 25 日（土）の間に各地区で行われた「第 I 回持続可能な牧づくり地区別検討会」の住民ワークショップで出された主な意見をもとに、3 つのグループに分かれてフリートーク形式にて意見交換を行いました。そこで各グループが発表した内容を紹介します。

A グループ

イノシシやクマの出没や草刈り等の人手不足といった課題を共有し、水のおいしさや自然環境などの強みや、診療所など生活インフラの重要性を確認した。地域の困り事について、まずは I つでも解決策を考えることから始めていきたい。

B グループ

空き家や有害鳥獣、担い手不足などの課題が指摘された。一方で、グリーンツーリズムやお試し体験、地域おこし協力隊活動等を参考に、外部との交流や連携を通じた地域の良さを生かした取組が重要なのではないかと認識が深まった。

C グループ

担い手不足や若者の減少により集落の維持が困難となっている状況を共有した。牧区内飲食店やイベント等のＰＲ、地域資源の活用による地域活性化の提案や、若者の交流促進、花植えによる観光拠点の創出等の意見が挙がった。





ワークショップに向けた講師視察の様子

牧区地域協議会では、8 月 20 日（木）に開催された第 2 回住民ワークショップの結果も含めて意見を整理し、あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」に向けて今後議論していきます。

牧区地域協議会の傍聴にお越しください

牧区地域協議会は、原則として毎月第 3 水曜日 18 時 30 分から牧区総合事務所 3 階301 会議室で会議を開催しています。どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

※　傍聴定員は 8 名（先着）です。また、開催日時や会場が都合により変更となる場合があります。詳しくは、牧区地域協議会事務局（牧区総合事務所総務・地域振興グループ）へお問い合わせください。